

第2期
八王子市がん対策推進計画

令和6～11年度
(2024～2029年度)

令和6年(2024年)3月
八王子市

第2期八王子市がん対策推進計画の策定にあたって

～「がん」による早すぎる死を防ぐ～
～「がん」になっても住み慣れた地域で自分らしく生きる～



日本では、生涯のうち約2人に1人ががんに罹患し、約3人に1人はがんにより命を落としていると推計されており、がんは市民の生命と健康にとって大きな脅威となっています。特に40～64歳の働き世代や、子育て世代の早すぎる死は、本人だけでなく家庭や社会の中心を失うことであり、その損失の大きさは計り知れません。

本市は、平成25年(2013年)3月に『がん予防推進計画』を策定し、「がん予防」、「がん検診」、「がん教育・啓発活動」について、積極的な取組を行ってまいりました。また、平成30年(2018年)3月には、『がん対策推進計画』を策定し、これまでの「がん予防」等に加え、「がん患者支援」の視点を新たに盛り込み、がん対策を推進してまいりました。

この11年間、特にがん検診においては、八王子市医師会の御協力、国立がん研究センターの御指導を賜りながら、科学的根拠に基づいた検診の実施、質の高い検診体制の維持・向上、そして受診率の向上に取り組み、その水準は全国でもトップレベルの評価を受けております。

一方で、国は、令和5年(2023年)3月に『第4期がん対策推進基本計画』を策定し、目標として「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」を掲げました。これは、がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることのできる地域共生社会の実現が求められていることを意味します。

そこで、この度、本市のがん対策を新たなステージへと引き上げるとともに、安心安全な暮らしを推進するため、『第2期がん対策推進計画』を策定しました。本計画では、従前の“「がん」による早すぎる死を防ぐ”と並んで“「がん」になっても住み慣れた地域で自分らしく生きる”を基本理念として掲げ、効果・効率的な取組を実施することで、本市が掲げるブランドメッセージ“あなたのみちを、あるけるまち。八王子”を目指してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重な御意見・御助言を賜りました専門懇談会の方々や市民の皆様、そして、本市のがん対策を推進する上で、日頃から御支援、御協力をいただいている関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

令和6年(2024年)3月

八王子市長 初宿 和夫

目次

第1章 計画の策定にあたって	3	2 がんとの共生	139
1 計画策定の背景と趣旨	4	(1) 情報提供及び相談支援	142
2 計画の位置付け	6	(2) アピアランスケア	152
3 計画の期間	8	(3) 就労支援	158
4 計画の策定体制	10	(4) メンタルヘルスケア・自殺対策	163
第2章 がんを取り巻く状況とこれまでの取組の評価	13	3 基盤の整備	169
1 八王子市のがんを取り巻く状況	14	(1) がん教育	171
2 第1期がん対策推進計画の評価	26	(2) がん知識の普及啓発	175
(1) がん検診の推進	28	(3) デジタル化の推進	178
(2) がん予防の推進	58	(4) 市民の参画・協働	181
(3) がんに関する啓発・教育の推進	67	第5章 計画の推進体制	185
第3章 第2期計画の目指すもの	75	1 体制	186
1 基本理念・基本方針	76	2 進捗管理	188
2 基本方針ごとの施策・目指す成果	82	参考資料	191
第4章 分野別施策	87	1 策定専門懇談会開催要綱	192
1 がんの予防	88	2 策定専門懇談会参加者名簿	194
(1) 科学的根拠に基づくがん検診の実施	96	3 策定経過	196
(2) がん検診の質の維持・さらなる向上	102	4 用語集	198
(3) がん検診受診率の向上	113		
(4) がん検診実施体制の安定的運営	121		
(5) たばこ対策	124		
(6) 生活習慣の改善	128		
(7) 感染症対策	135		

※ 冊子中、右上に「*」を付した用語の解説をP198からの用語集に記載しています。なお、同ページ内に複数回出現する場合は、最初の用語のみ「*」を付けています。

第1章

計画の策定にあたって

1. 計画策定の背景と趣旨
2. 計画の位置付け
3. 計画の期間
4. 計画の策定体制

1. 計画策定の背景と趣旨

2. 計画の位置付け

3. 計画の期間

4. 計画の策定体制

計画策定の背景と趣旨

日本において、がんは、昭和56年(1981年)以降、死因の第一位であり、生涯のうち、約2人に1人ががんに罹患し、約3人に1人はがんにより命を落としていると推計されています。本市では、毎年1,400人以上の方が、がんで亡くなっており、がんは市民の生命と健康にとって重大な問題です。

国は、平成19年(2007年)4月のがん対策基本法を施行し、同年6月には、第1期の「がん対策推進基本計画」を策定しました。その後も、施策の成果や社会情勢等を踏まえ、がん対策基本法の改正やがん対策推進基本計画の改定を行いながら、総合的ながん対策を進めており、「第4期がん対策推進基本計画(令和5年(2023年)3月策定)」では、「がん予防」、「がん医療」、「がんとの共生」という3本の柱を掲げ、取り組むべき施策を定めました。

このうち、「がん医療」は、国や都道府県が推進していくこととしています。一方、「がん予防」は、1次予防と2次予防(がん検診)があり、どちらも基礎自治体*に大きな役割が求められています。また、「がんとの共生」は、国や都道府県はもちろんのこと、基礎自治体においても、がんサバイバー*や家族等への支援を充実させることが必要です。

東京都では、がん対策基本法第12条に基づく、「東京都がん対策推進計画※¹」を策定しており、都民の視点に立ったがん対策を推進するため、東京都の具体的な施策・取組を示しつつ、区市町村に対しても、「がん予防」等に関する取組の指針やアウトカム指標の目標値を示しています。

本市では、こうした背景を踏まえ、「八王子市がん予防推進計画」(平成25年(2013年)3月策定。以下、「がん予防推進計画」という。)から始まり、平成30年(2018年)3月のがん予防推進計画の改定においては、計画名称を「八王子市がん対策推進計画」(以下、「第1期計画」という。)に変更し、従前の「がん検診」、「がん予防(1次予防)」、「がん教育・啓発活動」に加えて、「がん患者支援」の取組を行ってきたところです。

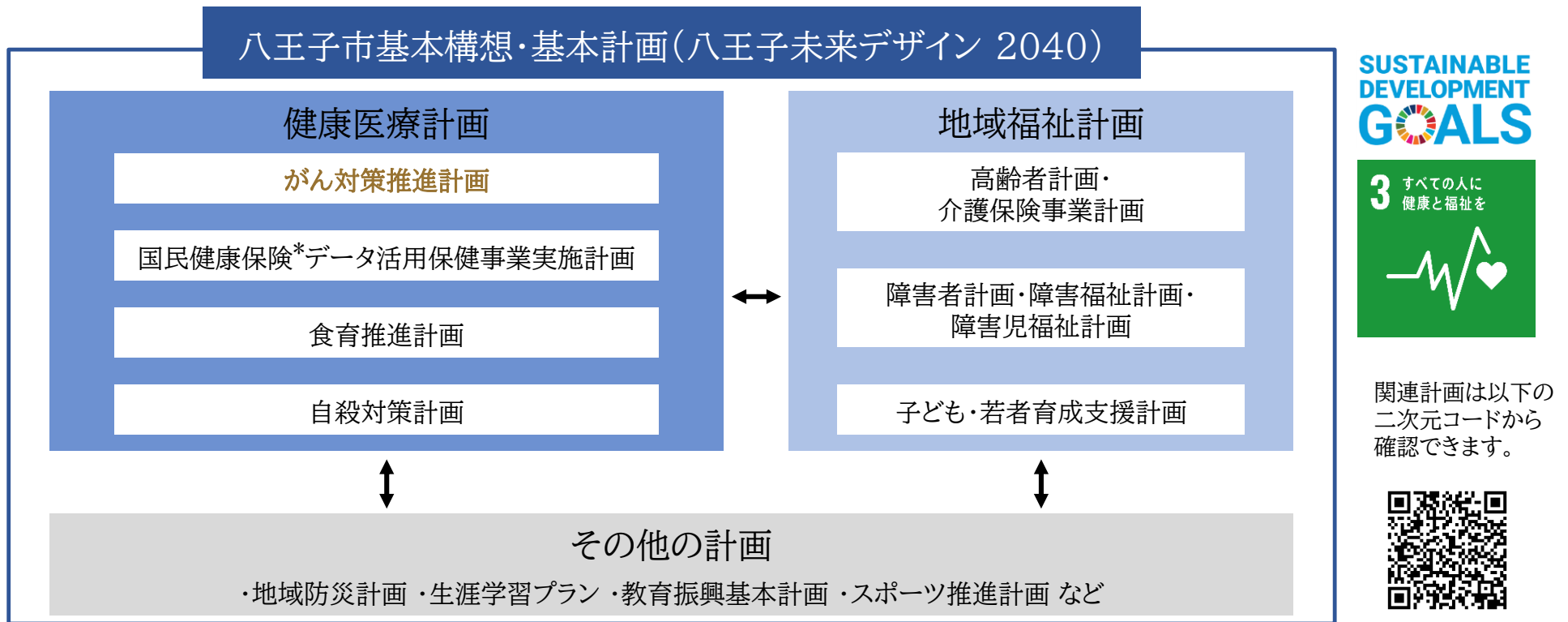
今回策定する「第2期八王子市がん対策推進計画」(以下、「第2期計画」という。)においては、国や東京都のがん対策に関する計画、これまでの本市のがん対策の取組に関する効果検証・評価、さらに市民意識調査の集計結果等を踏まえ、これからの本市のがん対策について、個別具体的な施策・取組を示しています。

※1 平成20年(2008年)3月策定。令和6年(2024年)3月に、第三次改定(計画期間:令和6年度(2024年度)~令和11年度(2029年度))を公表

1. 計画策定の背景と趣旨
2. 計画の位置付け
3. 計画の期間
4. 計画の策定体制

計画の位置付け

第2期計画は、本市の基本計画である「八王子市基本構想・基本計画(八王子未来デザイン 2040)」、また、「八王子市健康医療計画」を上位計画とし、本市のがん対策についての個別計画と位置付けます。また、持続可能な社会を実現するための重要な指針として国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals)の趣旨を踏まえた計画として策定するものです。第2期計画は、SDGsのゴールのうち、目標3「すべての人に健康と福祉を」の達成に貢献します。

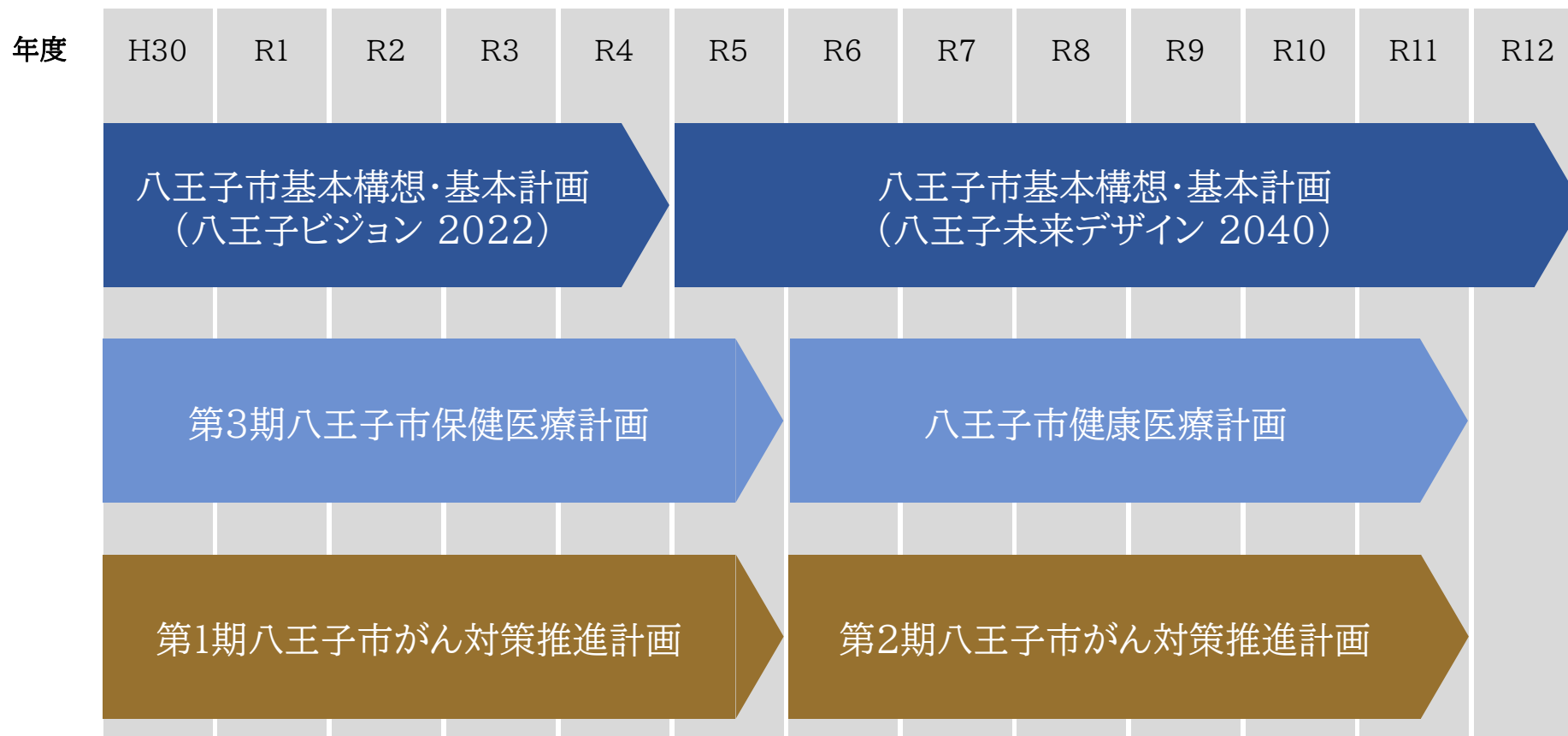


上図では「八王子市」「第〇期」「第〇次」などの表記は省略している。

1. 計画策定の背景と趣旨
2. 計画の位置付け
3. 計画の期間
4. 計画の策定体制

計画の期間

第2期計画は、令和6年度(2024年度)から令和11年度(2029年度)までの6年間を計画期間とします。なお、国や東京都の方針、また社会状況の変化等により、必要に応じて変更する場合があります。



1. 計画策定の背景と趣旨
2. 計画の位置付け
3. 計画の期間
4. 計画の策定体制

計画の策定体制

第2期八王子市がん対策推進計画策定専門懇談会の設置

第2期計画を策定するため、令和5年度(2023年度)に学識経験者、医療従事者、公募市民、市職員から構成される、第2期八王子市がん対策推進計画策定専門懇談会を設置し、第2期計画の内容について意見交換を行いました。

市民意識調査の実施

第2期計画の策定にあたって、市民のがん、がん予防に関する意識・行動・満足度等を把握すること、また、市民の声を計画に反映することを目的として、令和4年(2022年)10～11月にかけて、無作為抽出により市内居住の18歳から74歳までの男女約5,000名を対象に「第4期八王子市保健医療計画及び第2期八王子市がん対策推進計画策定に係る市民意識調査」を実施しました。

なお、同市民意識調査の結果については、市のホームページに掲載しています。

パブリックコメントの実施

第2期計画の素案を市役所本庁舎や事務所等の窓口で供覧するとともに、ホームページを通じて、令和5年(2023年)12月15日から令和6年(2024年)1月15日までパブリックコメントを実施しました。寄せられた提案や要望は、計画策定の参考にさせていただきました。

